

(一)

在長竹領事館

S

161515 003

REEL No. A-0846

0008

アジア歴史資料センター

亞細亞局

記念
支那各地共匪干係難良

(已號用紙)

公報第六六號

昭和三年四月二日

在長沙

領事 稲 谷 雄 二



昭和三年四月拾七日謹呈

外務大臣男爵 田 中 義 一 殿

湖南省總務指導委員會成立ニ關スル件

今般中央總部ヨリ正式ニ指導委員ヲ派遣任命スル迄暫時敵諺勢力及共匪ノ剷除、本誠真正政府ノ建設、本島三民主義ノ實現等ニ付指導ノ責務負ハシメ以テ湖南ノ敏活ヲ計ル目的ノ下ニ湖南省總務指導委員トシテ劉鍊時、李毓堯、劉召國、彭國鈞、張煥、陳嘉任、羅介夫、王鳳鳴、張定ノ九名ヲ任命發表シタル處昨一日當地省總部ニ於テ同委員會ノ成立大會ヲ舉行シタリ尚當日ハ各機關各團體各學校各商店等一律ニ總旗右何等御参考迄報告ス

在長沙領事館

S 161515 005

(已號用紙)

S 161515 004

0008

REEL No. A-0846

アジア歴史資料センター

亞細亞局

支那事務局總領事館

(已號用紙)

公信第六四號

昭和三年三月二十九日

在長沙

領事 稲 谷 康



昭和參年四月拾六日謹啟

外務大臣男爵 田 中 義 一 殿

元湖南省總工會委員長郭亮ノ逮捕並ニ當省共產黨近況報告ノ件

昨年五月二十一日ノ長沙事件ノ突發スル迄湖南省總工會委員長トシテ二十八ノ弱冠ヲ以テヨク全省ノ労働運動ヲ指導シ來リタル當地方共產黨首領郭亮ハ豫テヨリ岳州輸林街第三十二號ニ潛伏中ナリシモノカ一昨二十七日早朝折柄私娼ト同衾中フ湖南刑共法院偵緝隊長ノ率ユル五十餘名ノ爲メ寢込ミヲ妻ハレ其場ニ無抵抗裡ニ捕縛セラレタルカ昨迄大要譯出スレハ左ノ如シ

郭亮ハ曾テ湖南省總工會委員長タリ昨年ノ農運工運兵運ヘ均シク該犯ノ主持ニ係ル、現金ヲ吸收スルコト數十萬良民ヲ屠戮シ勞苦ノ工人ヲ欺騙シ妄リニ階級闘爭ヲ提倡シ赤色強怖ヲ造成シ黨國ヲ垂危ニ陥ラシメ人民ヲ水火ニ置ク、本年平江瀏陽攸縣醴陵永陽郴縣等諸縣ノ共匪獄ナルモ亦該犯ノ號召ニ係ル、此次匪黨ノ僞命ヲ奉シ岳州ニ在テ秘密ニ湘鄂贛三省邊境特別委員會ヲ組織シ大學暴動ヲ冀圖セリ種々ノ罪惡自ラ罪大ニシテ恩極マルヲ知リ直供諭マス 云々

次ニ當省内ノ共產黨ノ近況ヲ見ルニ相變ラス四所ニ騷擾ヲ繰返シツツアリ日々報道セラルル地方被害ノ狀況ハ慘鼻人目ヲ被ヘシムルモノアリ、サレハ省内各地方ヨリ慘狀ヲ訴ヘテ刑共方懇請ノ電報ヲ寄スル

在長沙領事館

(已號用紙)

S

161515 007

S

161515 006

0003

REEL No. A-0846

アジア歴史資料センター

(已 號 用 紙)

モノ日ニ繼ク有様ニシテ中ニモ共匪ノ害最モ甚シキ湖南二十四縣ハ此種代表ヲ派遣シ當地ニ湘南民衆利共請願大會ヲ開催シ程白總指揮ニ派兵勦共方請願スルナト省民ノ共匪勦討ノ輿論ハ懸然トシテ起リ來レリ。省當局ニ於テハコレニ刺戟サルルト共ニ一方湖南ノ戰事モ完全ニ解決シタルヲ以テ或ハ清鄉條例ヲ發シ共匪ノ絶滅ヲ期シ或ハ殊ニ猖獗フ極ムル地方ニハ其都度討伐隊ヲ差向クル等可成リ眞面目ナル鎮壓手段ヲ取ルコトトナリタル結果近來稍奏效スルニ至レルモノノ如ク前記湘南地方ヲ除ク外ハ漸次平靜ニ歸シツツアリ。

右御参考迄報告ス

本信寫送附先 在支公使

在上海・漢口

九江各領事官

在長沙領事館

S 161515 008

REEL No. A-0846

0010

アジア歴史資料センター

亞細亞局

第一課甲

昭和三年五月貳日

(已號用紙)

共產運動

公信第八六號

昭和三年四月十日

在長沙

領事 稲 谷 廉 二



外務大臣男爵 田 中 義 一 殿

最近ニ於ケル湖南省當局ノ共產黨匪

討伐振並絶滅策報告ノ件

昨今當省ニ於ケル共產黨匪ノ騷擾ハ武漢軍入湘當時ニ比シ稍鎮靜ノ傾向ニアルモ猶且ツ湘南各地始メ省内各地處ニ共匪ノ暴動ヘ其ノ跡ア絶タス當局ニ於テモ戰事一段落フ告ケシ以來各地ニ討伐隊フ派遣シ更ニ政治工作人員ヲ之ニ同行セシメ共匪ノ罪惡ヲ宣傳セシムル等折角勵勤匪ニ從事中ナルトコロ過般ノ兩湖善後會議ニ於テモ產共ヲ

在長沙領事館

(已號用紙)

電文

以テ當面ノ最大急務トシテ共匪土匪ノ肅清ヲ期スル爲各清鄉總機關ノ設立(一)戸口ノ清查保甲連坐法ノ勦行(二)地方ノ自衛能力ヲ充足センムル爲メ地方聯團制度ノ釐定(四)臨時水上巡緝隊ノ組織方ヲ議決シ又兩湖ニ殘留スル各軍ノ勦匪ノ擔任及勦匪區域ノ規定方ヲ兩湖最高軍事長官ヲシテ命令ヲ以テ之ヲ定メシムルコトヲ議決シ居氣リ更ニ又何健フ湖南全省清鄉督辦ニ任命ノ計畫モアル次第ナルヲ以テ追々共產黨ノ討滅モ地方ニ敵底スルニ至ルモノト思料セラルモ省内軍事コソ略終火シタレ依然時局不安ノ今日共匪ノ敵底的掃滅ハ殆ト望ミ難キニ似タリ

最近省當局ノ共產黨討伐振及其ノ採り來レル絶滅策ヲ示セハ左ノ如シ

一、湘東方面

新任第八軍長吳尚ヲシテ勦匪事務ヲ擔任セシメ來リタルトコロ過日同軍第二師長程澤潤ハ親ラ平江方面ニ出馬シ討伐奏效セル趣ニテ其ノ後之等殘匪及土匪力屢々漢口長沙間航路ニ出没シ航行ノ船

在長沙領事館

S 161515 010

S 161515 009

001

REEL No. A-0846

アジア歴史資料センター

軍事

(已 號用紙)

船ヲ脅カシ居ルモノニ對シテハ隨時討伐隊ヲ派遣シ或へ江面ニ軍艦ヲ遊弋セシメ掠奪等ノ餘地ナカラシムヘク手配中ナリ

一、湘西方面

目下第四十三軍李榮軍慈利ニ在リ共匪ノ勤討ニ從事中ナルカ最近越石ニ於テ桑植地方ニ遁入セル賀龍部下ノ目星シキモノ十一名ヲ捕へ處決シタル趣ナリ。又桑植地方ニ遁入セル賀龍ニ對シテハ（兩湖善後會議ニ於テ接受セル湘西旅商請願代表團統小陸等ノ請願ニ基キ）第十四軍（陳嘉佑）新編第二師長周朝武ヲシテ討伐セシムルコトトナリ周ハ四月六日常徳ニ到着所部ヲ桃源慈利ニ集中桑植ニ進撃スルコトトナル

二、湘南方面

當方面ハ屢次報告ノ通り共匪ノ最モ猖獗ヲ極ムル地方ナルカ先般來師長李朝芳ヲ湘南勤匪司令ニ任命シ粵軍范石生（第十六軍）ノ協力ヲ得テ各地ノ共匪討伐中ナルカ（范石生ハ本月七日宜章ニ入レル趣）

（今日迄ニ資興（第十三軍第二師ニヨリ）安仁（第七軍第三十四師

在長沙領事館

（已號用紙）

（衡州駐屯）ニ依リ桂東、永陽、郴縣等ヲ克復シタル由ナリ貴該地方ニ據レル朱德ヲ首領トスル三千ノ共匪ハ（小銃五百ヲ有ス）茶陵地方ニ遁レタル趣ナリ。又數日前更ニ第八軍中ヨリ一師ヲ本方面（主トシテ茶陵、攸縣安仁、鄧縣地方）ニ摘派シ勤匪ニ從事スルコトニ決定。尚此程湘南勤匪司令李朝芳ノ手ニ依リ永陽縣各區農工兵ソビエット政府人員名簿發覺シ湘鄂臨時政務委員會ハ同政府主領主席十名指導員三十七名ニ對スル通緝令ヲ發ス

三、醴陵方面

當方面モ湘南各地ト共ニ共匪ノ巢穴ニシテ絶ヘス騷擾繰返サレ（屢次報告済）居ルカ今般前長沙警備司令兼第六軍第十八師長張幹討伐ノ爲派遣セラル
省當局ノ討伐振リハ大要敍上ノ通ナルカ他方之力絶滅策トシテ討伐隊ト共ニ政治工作人員ヲ派シ共匪ノ罪惡ヲ宣傳セシメ人民ヲ指導シツツアルハ之亦前述ノ通ナル處。此外省當局ハ或ハ「共產黨員ノ悔悟降順ヲ促ス爲共產黨自首條例（公信第四八號報告）ヲ發布シ或ハ」

在長沙領事館

S

161515 012

S

161515 011

0012

REEL No. A-0846

アジア歴史資料センター

軍
書

軍
書

(已 號 用 紙)

(二) 共産關係ノ書籍ノ絶滅ヲ期スル爲更ニ嚴重ナル共産書籍ノ清査ヲ命シ又各機關各學校ニ自ラ之力銷毀^ヲ通令シ又或ハ(三)省黨校ノ名ニ於テ共産黨員感化事業ノ一端トシテ自首共黨感化院ヲ設立セシメ(四)劇共法院ヲ設立シテ審偵フ四方ニ放チ共產黨首領ノ逮捕ニ從ハシムル(前湖南總工會委員長郭亮ハ之ノ手ニ捕ヘラレシコトハ既報ノ通

一等百方共產黨ノ絶滅ヲ企畫シツツアリ。

尙彼等官邊側ノ最モ憂慮スルトコロハ軍隊ノ赤化ニアリ。サレハ各軍ニ於テ共產分子ノ混入ヲ極力防止シ居ルトコロ先般程潛ハ同人所屬第四路軍政治訓練處主任張振武ノ建議ニ基キ第二、第六、第十四ノ各軍ニ對シ共匪ノ軍隊ニ混入スルコトノ嚴防方命令シタルカ(但シコレハ程潛部下ノ共產黨員カ白崇禧所部ノ爲捕ヘラレタルコトアリタルニ對シ程ニ於テ申譯的ニカカル命令ヲ發シタルモノト觀察セラレ共產黨員ヲ多數ニ包擁シ居ルト稱セラル彼ニ之ノ必要アリトハ思ハレス)從來共產黨トハ全然反對ノ立場ニ在現ニ湖南全省清鄉督辦ニ擬セラレツツアル何健モ十四日兵ノ所屬第三十五軍各師長ニ對シ共產黨ノ軍隊

在長沙領事館

(已 號 用 紙)

S 161515 013

0013

アジア歴史資料センター

混入ヲ防ク爲左記四ヶ條ノ方法ヲ規定シ遵守方命令セリ
(一) 各班ノ兵士ハ連同具備シ班内ニ若シ共產黨アルトキハ即刻報告ス
ヘシ若シ隠匿スルトキハソノ發覺シタル場合隠匿者ヲモ同罪ニ處ス
(二) 軍官軍佐ハ均シク一律ニ連絡シ五人毎ニ一結トシテ内共產黨員アルトキハ發覺次第五人ヲ同罪ニ處ス
(三) 各營連長官ハ毎日曜日共產黨ノ罪惡ヲ士兵ニ明白ニ訓話シ以テ迷途ニ誤入スルヲ免レシム
(四) 各長官ハ所屬官兵ニ對シ嚴切考察スヘシ。若シ共產黨秘密工作ヲ發現シタルトキハ確ナル證據アルモノハ軍法ヲ以テ處罰シ共產ノ嫌ニ逗留スルモノハ軍部ニ送リ夫々處辦スヘキモノトス

右何等御参考迄報告ス

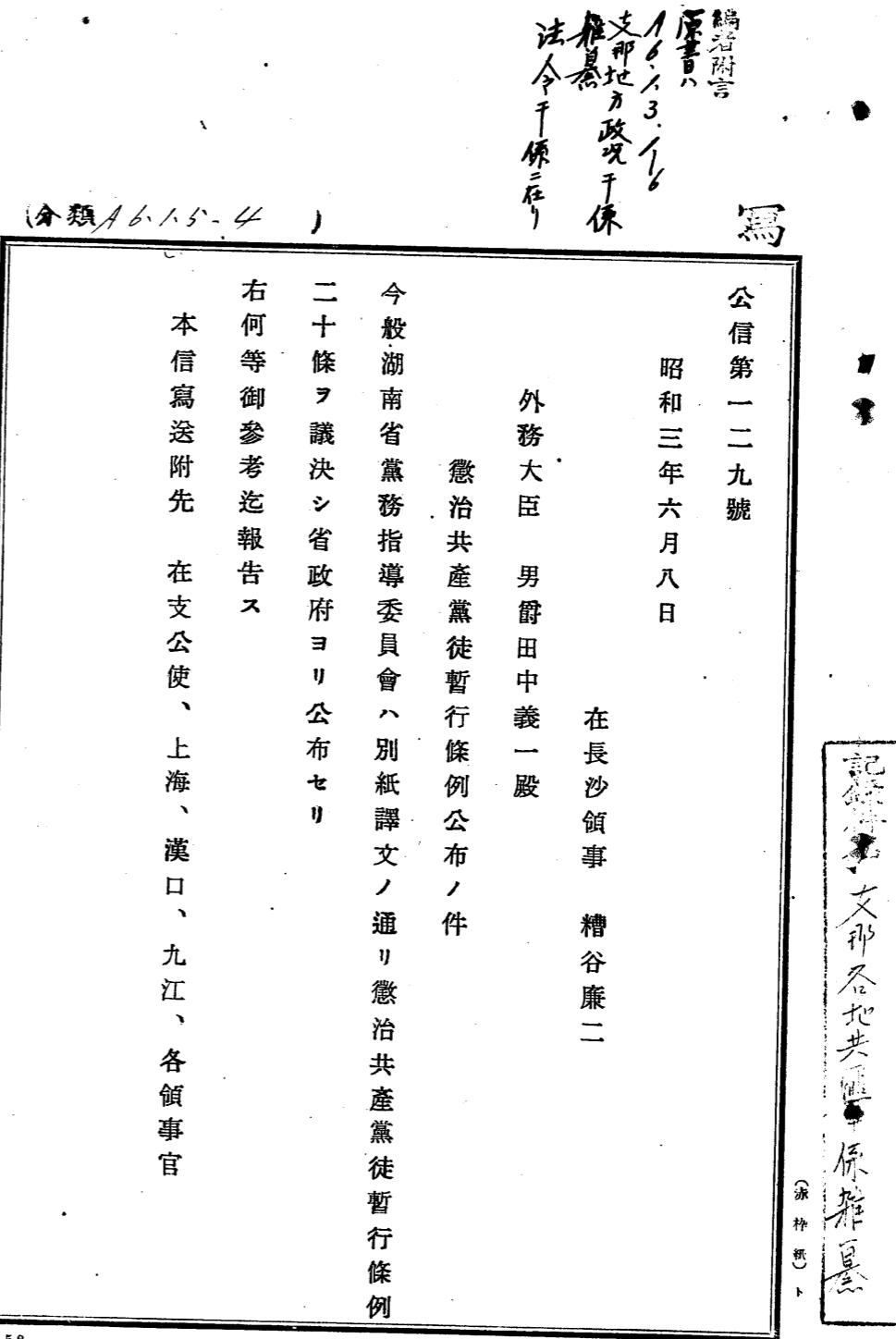
本信寫送附先 在支公使 在上海、漢口、廣東、

九江、各領事官

在長沙領事館

S 161515 014

REEL No. A-0846



S 161515 015

REEL No. A-0846

0015

アジア歴史資料センター

懲治共産黨徒暫行條例

(赤井紙)ト

第一章 總則

第一條 本條例ハ中國國民黨湖南省黨務指導委員會ノ決議ニ依リ制定ス

第二條 中央政府カ懲治共黨法令ヲ頒行セサル以前ニ於ケル湖南全省ノ共黨懲治ハ本條例ニ依リ之ヲ行フ

第三條 本條例公布前本省カ適用シタル懲治共黨各種條例法令ニシテ本條例ノ規定ト抵觸セサル者ハ尙之ヲ適用ス

第二章 懲共法院

第四條 湖南全省懲共特別法院ヲ設立シテ全省ノ懲治共產黨徒最高機關トナス其組織條例ハ別ニ定ム

外務省

(赤井紙)ト

第五條 各縣ノ懲共事宜ハ各縣ノ縣知事ヲシテ擔任セシム
第六條 凡ソ非軍事行動區域ニ於ケル一切ノ懲治共黨職權ハ皆省ノ懲共法院及縣知事ヲシテ執行セシム

第三章 緝偵逮捕

第七條 未自首ノ共黨タル確證アル者ハ何人ヲ論セス隨時之ヲ逮捕スルコトヲ得但シ即刻懲共機關ニ送致シテ裁判判決ヲ受クヘシ
第八條 懲共法院ハ各縣ニ命シ該所在地ノ共黨及其ノ逃匿者ヲ緝偵逮捕セシムルコトヲ得各縣ハ隨持夫々緝捕ノ上其ノ旨報告スヘシ
第九條 懲共機關ハ責任アル密報ヲ得タル時ハ即時之ヲ逮捕スヘシ但シ無責任ノ密報モ亦先ニ偵察ヲ行ヒ相當ノ證據ヲ得タル上之ヲ逮捕スヘシ

逮捕スヘシ

外務省

S 161515 017

S 161515 016

REEL No. A-0846

0015

アジア歴史資料センター

(赤井紙)ト

第十條 共黨ノ逃亡混入セル軍隊或ハ各機關各團体ニ對シ懲共機關ハ該犯人ノ引渡ヲ要求スヘシ引渡ヲ要求セラレタル機關ハ拒絕スルコトヲ得ス

第十一條 共黨ヲ現場ニテ逮捕シタル者ハ之ヲ銃殺スルコトヲ得ルハ勿論之力辯護又ハ虛報シタル者モ銃裁スルコトヲ得

第四章 處刑

第十二條 共黨ニシテ裁判ノ結果左記各項ノ一ニ該當スル者ハ死刑ニ處ス

一馬日（當地共產黨暴動發生當日ノ客年五月二十一日ヲ指ス）以前ニ於テ大活躍ヲナシタル共黨ノ首要人物

一馬日以後モ引續キ活動シタル者及共黨機關ノ責任者

外務省

(赤井紙)ト

三曾テ焚殺ヲ敢テシタル者及其使嗾者
四國民黨ノ各級黨部及行政軍事機關ニ混入シテ秘密探偵ニ從事シタル確證アル者

前記二項ノ一ニ該當スル者ニシテ自首條件ノ履行ヲナスモノハ尙自首ヲ許スヘシ但シ該自首人ニシテ省城居住者タル時ハ懲共機關ヨリ省黨部ニ上申シテ許可ヲ受クヘク各縣居住者ナル時ハ各縣懲共機關ハ縣黨部ト會同シテ省黨部ニ上申許可ヲ受クヘシ自首後再ヒ背叛行爲ヲナシタル者

第十三條 前條所載ノ各犯罪ニシテ省特別懲共法院ノ判決ヲ受ケタル者ハ省政府ノ承認ヲ經テ始メテ該判決ノ執行ヲナスコトヲ得各縣ノ判決ヲ經タル者ハ各縣ノ懲共機關ヨリ省政府ノ承認ヲ得テ之

外務省

S

161515 019

S

161515 018

0016

REEL No. A-0846

アジア歴史資料センター

(赤枠紙) ト

ヲ執行スルト共ニ全省ノ懲共特別法院ニ呈報スヘシ各縣ノ懲共機關ニシテ特別ノ事情アル時ハ判決後直チニ執行スルコトヲ得但シ右ノ旨直チニ報告スヘシ

第五章 自首

第十四條 凡ソ共黨ニシテ自首ヲ希フモノアラハ自首ヲ許可スルコトヲ得自首條例ハ別ニ定ム

第六章 檢舉

第十五條 各機關、團體、軍隊學校工場商店等ハ隨時共黨ヲ檢舉シシテ押送スヘシ若シ故意ニ檢舉セサル旨發覺シタル時ハ其ノ主管人ハ處罰ス

第十六條 共黨ノ重要財產ハ懲共原審機關ヨリ取調ノ上沒收ス

外務省

S 161515 020

(赤枠紙) ト

第十七條 檢舉條例ハ別ニ定ム

第七章 感化

第十八條 凡ソ自首シタル共黨ハ其ノ罪狀ノ輕重ニヨリ夫々感化院或ハ分院ニ送致シテ禁錮感化ス

第十九條 感化院及感化分院ノ組織條例ハ別ニ定ム

第八章 附則

第二十條 本條例ハ湖南省黨務指導委員會ノ決議ニ基キ省政府ヨリ公布施行ス其ノ不備ノ點ハ省黨部ヨリ隨時修改提議スルコトヲ得

外務省

S 161515 021

REEL No. A-0846

0016

アジア歴史資料センター

中華書局影印
中華書局影印

亞細亞局

昭和參年七月九日 楊柳

公佈第一四三號

昭和五年六月二十六日

卷之三

卷之三

卷之三

61d. 003

湖南省立於カル共團立依ル被害狀況報告ノ件

之カ討伐中ナルトヨロ綱ニ組織セラレタル。湖南匪災委員ハ今般調査完了ノ各縣ニ付共匪ノ被害額ニ付發表シタルカ右ヘ勿論支那人一流ノ誇大ナル報告ニテ果シテ何ノ程度迄信ヲ置キ得ヘキヤ綱間ナルモ其間又似テ共匪ノ慘禍ノ如何ニ大ナリシカラ想像シ得タ

長江會事會

(已 號 用 紙)

而シナ右發表ハ死亡人口並焚燒家屋等概數トシテ左ノ通報告シ居レリ

卷之二

在長沙領事館

S 161515 023

REEL No. A-0846

0018

アジア歴史資料センター

寧遠縣	四千餘	千	未	祥
藍山縣	數	千	四	萬
醴陵縣	數	千	四	萬
宜章縣	一萬餘	千	四	萬
永興縣	三千餘	千	四	萬
安仁縣	一千數百	千	四	萬
郴縣	一千二百	千	四	萬
資興縣	三千餘	千	四	萬
桂陽縣	一千八百	千	四	萬
桂東縣	一千八百	千	四	萬
桂平縣	一千八百	千	四	萬
仁懷縣	一千八百	千	四	萬
茶陵縣	一千八百	千	四	萬

在長沙領事館

(已號用一紙)

S 161515 024

寧遠縣二百餘村
藍山縣數千株
醴陵縣萬餘株
右何等御參考迄報告又

(已 號 用 紙)

S 161515 025

在長沙領事館

REEL No. A-0846

00:19

アジア歴史資料センター

陸軍監局

第一課甲

件

色號用紙

公報第一五七號

昭和五年七月十五日

在長沙

領事 精谷 廉



外務大臣男爵 国中義一殿

湖南省共產黨狀況報告ノ件

當省共產黨へ其後相變ラヌ運動ヲ續ケ居リ殊ニ其勢湘南方面ニ最盛
甚シキトヨロ撲ニ第八軍長吳尚ノ率ニ清鄉部隊ニ追ハレ茶陵攸縣
方面ヨリ江西省境蓮花寧岡地方ニ逼襲シタル共匪互魁朱德、毛澤東
ノ一党ハ其數萬ヲ以テ數ヘ小統五千餘迫擊砲機關銃ヲ有スト稱セ
ラレ猛威ヲ逞シ其勢ヒ侮ルヘカラサルモノアリ之ニ對シ當省清鄉督
辦署ニ於テハ第八軍ノ第一師及第二師ヲシテ茶陵ヨリ寧岡ニ進撃セ

(分類 A 6.1.5.4)

在長沙領事館

(已號用紙)

シメ更ニ在江西省王軍長ト商議ノ上楊如軒、楊池生兩師ノ應援ヲ得
テ先般來折角之力殲滅ニ努力中ナルトヨロ其勢ノ仲々ニ猖獗ナルト
廣東方面ニ通走ノ懸念アルトヨリ今般更ニ魯滌平ヨリ廣東事濟珠
ニ宛派兵來援ヲ電請シ湘贛粵三省ノ軍隊ヲ以テ協同討伐方ヲ擬議シ
タル趣ナリ。

次ニ湖南省清鄉督辦署ニ於テハ今回國民政府軍事委員會及武漢政治
分會ニ五月四日ノ督辦署成立以來本月八日迄二ヶ月間ニ於ケル勤務
狀況ニ付報告シタルカ何等御参考迄左ニ報告ス

左記(六月四日附公報第一二五號御參照)

第一區・第二軍第四師ハ湘鄉、寧鄉、益陽一帶ニ分布シ第六師ハ
長沙省城ノ警備ニ第二十三師ハ南縣、華容、安鄉、沅江ノ四縣ニ
分布シ清勤ニ從事ス一區境内ノ匪情ハ平江ヲ以テ重トナシ已ニ第
五獨立師副師長周燮ハ兵三團ヲ卒ヒ平江ニ在テ猛力清勤ニ從事シ
ツツアリ

第二區・代理指揮官譚道源(第二十一師副軍長)ニ於テ地形ヲ斟酌

在長沙領事館

S 161515 027

S 161515 026

0020

REEL No. A-0846

アジア歴史資料センター

ノ分段清勦ス、桂縣、臨桂、石門ノ一段ハ第十四軍教導師、常德
萬壽、安化ノ一段ハ第十四軍第五師、大庸慈利、桃源フ一段ハ第
四十五師、沅陵、適溪ノ一段ハ第四十九師、藍山、桑植、永順、
古丈、保靖、永綏、乾城、鳳凰、麻陽ノ一段ハ第十九獨立師フシ
ヲ夫々責任ヲ以テ清勦セシム、各段ノ軍隊ハ六月二十五日ヨリ一
齊ニ開始進行セリ

第三區、五十五軍第一師ハ辰谿、溆浦、新化ニ分布シ第二師ハ貴慶東安、新寧一帶ニ分布シ新寧等舞陽河左岸第三師ハ武岡、城步、新寧一帶ニ分布シ教導師ハ内二個ハ湘鄉ニ分防シ其餘ハ省城ニ駐シ第六獨立師ハ洪江、通道、會同、芷江、長沙縣一帶ニ分布シ鳳ニ清勦ヲ開始セリ更ニ第二師並ニ兵一團ヲ派シ衡永區ノ部將ト會同シ將ニ祁陽縣内ノ回釐山ノ共匪ヲ擊滅セント又右派兵ノ一部ハ將ニ衡陽、寶慶、湘鄉ノ三縣ノ交界ニアル金蘭寺、桐子坪及湘鄉女子橋十一帶ニアル匪據鄧西瑞等ヲ擊潰セント又現ニ搜勦中ナル餘匪ノウチ龍潭門、山門、高河ノ各處ニアル一部匪隊ニ對シテハ已

卷之三

(已 號 用 紙)

此隊ヲ派シ進勦中ナリ。新寧、城步ハ匪徒猖獗ナルカ五十五軍第三師最近該地方ニ到着正ニ痛勦中ナリ。

第四圖、共匪朱德、毛澤東ハ匪徒リ數ムルコト數萬小統五千餘挺ヲ有シ加フルニ迫擊砲機關銃等ヲモ有シ當ニ茶陵攸縣安仁ノ各縣ヲ定シ第八軍第一師第二師ヲレテ茶陵ヲ出發江西省境蓮花、寧岡ナル彼等ノ巢窟ニ向テ勤匪中ナリ、該一師二師ハ本月四日抵暮市陸村ノ線ニアル等ナリ最近第二師長程澤^祖ノ電報ニ依レハ已ニ寧岡ヲ占領シ朱、毛ノ殲滅モ近キニアルヘシ又共匪周文、陳光保等嘉禾、藍山、寧遠、新內ヲ激援シ已ニ寧遠ヲ陷レタルトコロ許克祥部ハ進剿不能ナルタメ已ニ別ニ李朝芳司令ニ命シ本月二日水冰駐在ノ一團ヲ移動進發セシメタレハ寧遠ノ收復モ近キニアルヘシ其他一部匪隊ノ陽明ニ入りタルモノニ付テハ現ニ隣近各縣ト共ニ協力餘匪搜剿中ナリ云々

卷之三

S 161515 029

S 161515 028

REEL No. A-0846

002

アジア歴史資料センター

(已 號 用 紙)

分布ノ極力精勤中ナルカ區内ノ土匪中へ鄱陽縣四明山ニアルモノ
最モ有力ナリコレニ對シテハ李司令ニ於テ第三區部隊ト會同シ國
勦中ナリ

本編寫送附先、在支公使、在上海、漢口、廣東、九江、南京、各
領事館

在長沙領事館



161515 030

0022

REEL No. A-0846

アジア歴史資料センター

105

公信第三四號

昭和四年一月二十五日

在長沙

領事館事務代理 有久直忠

外務大臣男爵 出中義一殿

湘贛兩省勦匪指揮部成立ニ關スル件

612.105
 僕ニ政費節減ノ名ノ下ニ湖南省清鄉督辦署ヲ撤廢シ之カ善後辦法トシ
 テ共匪清勦ノ計畫及實地ハ各地駐防ノ軍隊並ニ挨戶團（自衛團）ヲシ
 テ協力辦理セシメ一般事務及共匪懲治ニ就テハ新ニ省政府内ニ軍務科
 及憲共法院ヲ増設シテ處理セシムルコトトナリタル次第八客年十二月
 十五日附機密公第二四一號拙信ヲ以テ及報吉直處今尙省管内各地ニ
 共匪ノ妄動アリ殊ニ湖南江西ノ邊境ニハ朱德、毛澤東、彭德懷、黃公

在長沙日本領事館



161515 031

0023

REEL No. A-0846

アジア歴史資料センター

(一) 勳差軍隊及勳差區域ニ於ケル地方行政官吏、公安局、人民自衛團ニ對シ直接指揮監督查辦懲獎ノ權ヲ有ス但シ行政官吏ヲ懲獎スル場合ハ當該管轄省政府ノ同意ヲ得ヘシ
 (二) 共匪ノ懲辦及覆核(再審)權
 (三) 勳差ニ關スル一切ノ政例及命令ノ頒發權
 (四) 勳差計畫

總指揮部ハ差當リ勳差區域ヲ湖南省側ハ桂東、資興、汝城、茶陵、酃縣、永興、攸縣、醴陵、寧遠、永新、遂川、銅鼓、万載ノ七縣ト定メ湘贛兩省ノ勳差部隊ヲ五路三分チテ勳差ニ着手スルコトトシ

第一路司令ニ	江西軍第二十一旅長	李文彬	
第二路司令ニ	全	第三十五旅長	張興仁
第三路司令ニ	湖南軍第十四旅長	王捷俊	
第四路司令ニ	全	第一獨立旅長	吳尚
第五路司令ニ	全	第十六旅長	劉建緒

在長沙日本領事館

S 161515 033

略等ノ首魁盤據シ地方ヲ蹂躪シ民衆ヲ殘殺シテ暴威ヲ逞ウシ居ルヲ以テ最短期間内ニ及テ之を澈底的剷除ヲ期シ湘(湖南)贛(江西)兩省ノ建設ノ障碍ヲ除去スヘントテ湖南江西ノ將領間ニ之力會勦(共同肅清)辦法ニ就キ夫々協議中ナリシ處中央ニ於テモ是等共匪ノ妄動ハ訓政時期ニ於ケル一大汚點ナリトシテ之を肅清ヲ明令スルト共ニ魯漢鼎(江西軍)ヲ湘贛兩省勳差總指揮ニ任命シ何健(第五師長)及金主屆ニシテ政務繁多ナル故ヲ以テ之力就任ヲ固辭シタルヲ以テ中央ハ改メテ何ヲ代理總指揮ニ任命セリ依テ何健ハ本月一日當地ニ於テ代理總指揮ニ就任シ之ト同時ニ愈湘贛兩省勳差總指揮部ノ成立ヲ完タリ、同部ノ經費ハ湖南省政府ヨリ差當リ二十萬元ノ支出ヲ見タルカ今後ハトナレリ、其權限並ニ勳差計畫等左ノ如シ
 一、主ナル權限

S 161515 032

0026

REEL No. A-0846

アジア歴史資料センター

ヲ夫々任命セリ

直シテ第一路ハ遂川方面ヨリ、第二路ハ永新方面ヨリ、第三路ハ萍鄉方面ヨリ、第四路ハ茶陵、酃縣、攸縣方面ヨリ、第五路ハ桂東方面ヨリ夫々寧南、七溪嶺、井岡山、古城、五井等ノ湖南江西ノ邊境ニ盤據セル朱總、袁文才、王走、彭德懷黃公略、毛澤東等ニ向テ進勦スルコトトナリ各部隊共該指定地點ニ出動シタルカ火テ何代理總指揮モ本月十五日萍鄉ニ赴キテ自ラ指揮ニ任シ又金漢鼎副總指揮モ永新ニ副總指揮行營ヲ設ケテ勦匪部隊ヲ督勵スル處アリ^ノ共匪動滅ヲ迅速ニシカ逃竄ヲ防クト共ニ一万勦匪區域及一廣奧地ノ安寧秩序ヲ確保スル爲メニ夫々左記ノ通り會浦區及接戰區ヲ制定シテ本月十四日ヨリ是等ノ各區ニ戒嚴ヲ布キ愈々本月十七八日頃ヨリ勦匪總攻擊ニ移リタルモノノ如シ

警備區域

平江、瀏陽、醴陵、攸縣、茶陵、酃縣、桂東、汝城、上猶、萬安、泰和、安福、萬載、銅鼓、萍鄉、蓮花、永新、遂川、ノ各縣

在長沙日本領事館

0025

アジア歴史資料センター

接戰區域

古城、龍市以南、十都、七溪嶺、大院、八字水以東、石門嶺、大汾、禾源以北、操林、五斗抗、車物、寧山以西

今回ノ出動ニ際シテハ作戰通信ニ利スル爲各地ニ無線電信通信所（二十八ヶ所ト云フ）ヲ設ケ醴陵ニハ飛行場ヲ設ケテ中央ヨリ飛行機二台ヲ借用スルコトトナリ又傷病兵救濟ニ利スル爲同シク醴陵ニ野戰病院ヲ設タル等銳意勦匪準備ニ遺漏ナキヲ期シ居レリ
兎ニ角今回ノ計畫ハ相當大掛リナモノラシク一方總指揮部ニ於テハ各地ノ共匪力漸次追ヒ詰メラレテ夫々廣東、福建ノ邊境ニ向テ逃竄スヘキヲ慮レ豫メ右兩省政府ニ對シテモ軍隊ヲ其省境ニ派遣シテ是等逃竄者ニ對シ懲罰ヲ加スルコトシタル由

朱德、毛澤東ヲ生擒タル者ニハ

賞金五千元

タ
ノ首級ヲアケタル者ニハ

タ
二千元

在長沙日本領事館

S

161515 035

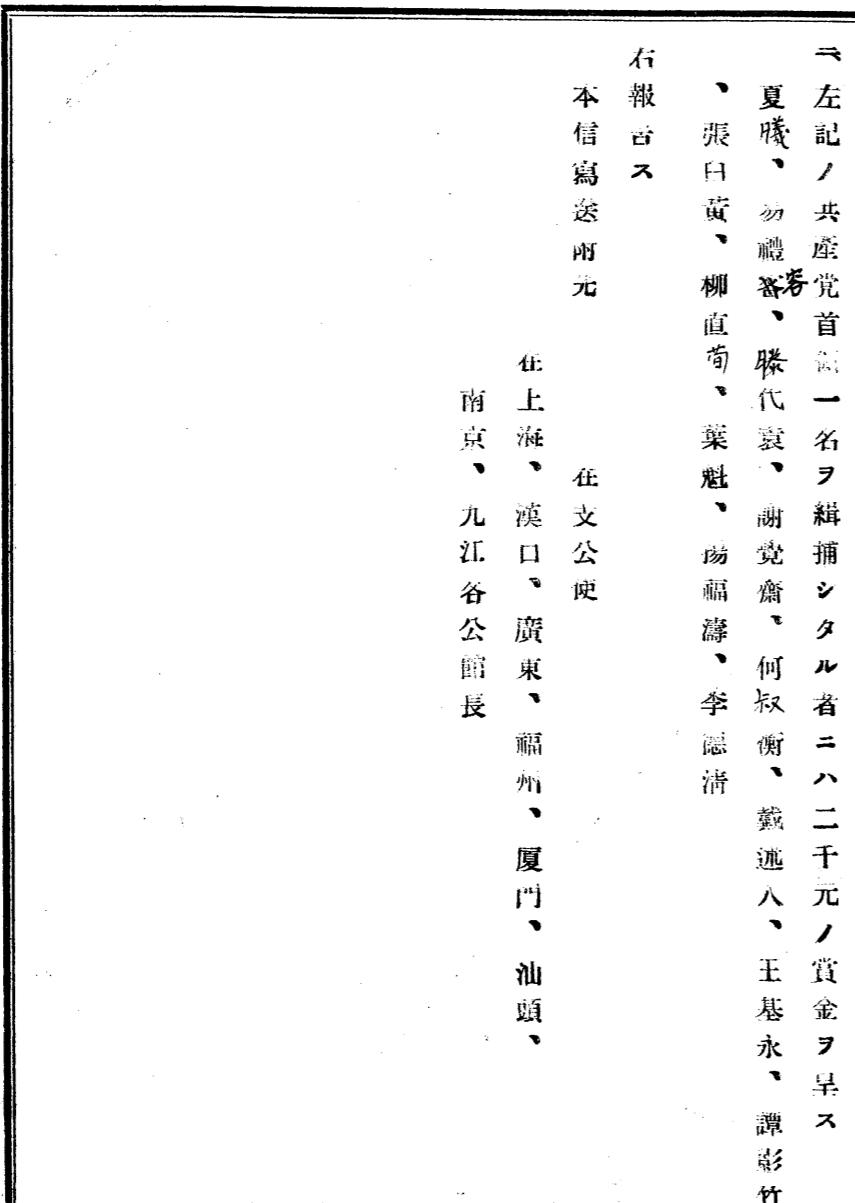
S

161515 034

REEL No. A-0846

在長沙日本領事館

S 161515 037



在長沙日本領事館

S 161515 036

彭德懷、黃公略ヲ生擒タル者ニハ 賞金二千元
クノ首級ヲアケタルモノニハ全六百元
袁文才、王佐ヲ生擒タル者ニハ 賞金五百元
クノ首級ヲアケタル者ニハ ク三百元
此外桑植鶴峰方面ニハ賀龍反其他ノ殘党ノ妄動アリテ湖北清鄉督辦署
ト共ニ會勦シツツアリ、其他寧遠新由等ノ陳光保、閩文等モ廣東省邊
境ニ暴威ヲ振ヒ廣東軍ノ應援ヲ得テ清勦ニ從事シツツアル等省内各處
ニ共匪ノ蠢動跡ヲ總タサル昨今又々陰曆年未^未期シ長沙ヲ灰燼ニ期ス
ヘシトノ共產黨ノ陰謀計畫暴露スルアリ又當長沙ノ第一中學校ニ於テ
モ白晝蔣介石打倒等ノ宣傳ビラヲ發見シタル由ニテ共產黨ノ策動相當
根柢キモノアルカ如ク當局ニ於テモ嚴重之力脅威收歸ニ屬心中ニシテ
湖南省政府ニ於テハ勦匪部隊ヲ鼓舞スルト共ニ共匪ノ撲滅ヲ期スル爲
今般左記ノ通り新ニ共首緝捕者ニ懸賞ヲ呈スルコトトシタル趣ナリ
一、凡ソ左記ノ共產黨首領一名ヲ緝捕シタル者ニハ三千元ノ賞金ヲ呈ス
朱德、毛澤東、李維漢

REEL No. A-0846

0026

アジア歴史資料センター

亞細亞局

昭和四年貳月廿八日接受

亞細亞局第二課

公信第六四號
昭和四年二月十二日

在長沙

領事館事務代理 有久直忠

外務大臣男爵 田中義一殿

湘贛兩省勦匪總指揮部ノ共匪討伐振ニ關スル件

湖南江西ノ邊境ニ於テ暴威ヲ逞ウセル朱德、毛澤東、彭德懷、黃公略等ノ巨匪、最短期間内ニ撲滅シ湘（湖南）・贛（江西）兩省ノ建設ノ障礙ヲ除去スル目的ノ下ニ湘贛兩省勦匪總指揮部カ成立シタル次第並ニ其勤匪部隊ヲ五路ニ分チ零月二十日頃ヨリ夫々寧岡、七溪嶺井岡山、古城、五井等ノ湖南江西ノ邊境ニ盤據セル匪軍ノ譖匪賊ニ對ニシ總攻撃ヲ開始シタル次第ハ同月二十五日附公信第三四號掲

在長沙日本領事館

161515 038

六〇二

アジア歴史資料センター

信報者上依リ御承知ノ通りナル處

其後第一路軍（江西軍李文彬）ハ遂川方面ヨリ第五路軍（湖南軍劉建緒）ハ桂東方面ヨリ夫々宋毛兩匪ヲ進撃シ追擊ニ次クニ追擊、以テシタル結果同匪ハ上猶崇義方面ヲ經テ大庾縣方面ニ潰走シタルカ引續キ第一路軍ハ福建廣東側ヨリ派遣ノ應援軍ト協同シテ同匪ヲ追ヒ本月初夕遂ニ大庾縣ヲ克復セリ
爾來失、毛兩匪ハ項山或ハ龍南方面ニ出没シ各地ニ於テ暴逆ヲ擡ニシツツアリシカ最近ニ至リ江西廣東ノ境界タル羅浮山ニ竄入シタルヲ以テ現ニ第一路軍ハ粵（廣東）・國（福建）ノ應援軍ト協同シテ同匪ヲ包圍シ殲滅ヲ期シツツアル趣ナリ
又井岡山ノ天險ヲ扼シテ同地ニ立籠リシ袁文才、王佐、黃公略、彭德懷等ノ巨匪ニ對シテハ第二路軍（江西軍張與仁）第三路軍（湖南軍王捷俊）第四路軍（湖南軍吳尚）ノ三軍ニ於テ協同進撃スルコトトナリタル處共匪ノ勢仲々侮リ難キモノアリ接戰數日ニ瓦リタル趣ナルカ第四路軍カ井岡山ノ正西ニ位シ其ノ咽喉ヲ扼スル八面山汪洋

在長沙日本領事館

S 161515 039

REEL No. A-0846

ヲ占領セル勢ニ乘シ遂ニ井岡山ヲモ克復スルニ至レルモ尙
同地附近ニハ共匪多數散竄セル爲メ第二路第三路ノ兩軍ハ引續キ之
カ肅清ニ當ルコトトナリ又

同地ヨリ黃沙坑、馬子灘地方ニ逃竄セル彭黃ノ大部隊ニ對シテハ第五
路軍ヲシテ撃滅セシムルコトトシ

更ニ茶陵^都縣方面ニ於ケル潰竄共匪ニ對シテハ第四路軍ヲ當ラシメ
同軍ハ現ニ左安方面ニ向ヒ彭王ノ殘党追擊中ナリト云フ
近來當地支那紙ハ毎日同方面ノ共匪清勦ノ記事ヲ掲ケ紙面ヲ賑シ之
カ殲滅ノ日近シト稱シ居レルカ元來湘贛粵閩ノ邊境ハ山岳重疊天險
ノ要隘ニシテ共匪ノ巢窟トシテハ最適地ト稱セラルル土地柄ナルヲ
以テ今次ノ湘贛兩省ノ勦匪部隊ノ大舉進擊モ結局同方面ニ占據シ居
レル共匪ヲ一時他方面ニ潰走セシムルニ過キス再ヒ各地ニ抬頭暴威
ヲ振フヘク之カ微低的撲滅迄ニハ今後尙多大ノ努力ヲ要スヘシト思
料セラル尙旣報ノ通り同總指揮部ニ於テハ蠱ニ匪情偵察作戰通信等
ニ便スル爲メ中央ヨリ飛行機二台ヲ借用スルコトトナリ居タル處今

在長沙日本領事館

般更ニ廣東省政府ニ對シテモ飛行機派遣應援ヲ求ムルコトトナリ南
昌、吉安、永新、萍鄉ノ各處ニ飛行機場ヲ設置シタル趣ナリ

右報告ス

本信寫送附先、在支公使、上海、漢口、廣東、福州、廈門、
油頭、南京、九江各公館長

在長沙日本領事館

S 161515 041

S 161515 040

REEL No. A-0846

四〇二七

アジア歴史資料センター

在長沙日本領事館

S 161515 043

チテ共匪ノ殲滅ヲ期スルコトトナリタル趣ナリ右ハ從來ノ例ニ徴シ
格別效果ナカルヘシトハ存ニラルモ御参考迄報告ス
本信寫送附先、在支公使、上海、漢口、廣東、福州、南京、九江各公館長

郵局第一課

公信號六五號

昭和四年二月十三日

在長沙

領事事務代理

有久直忠

外務省男爵田中義一殿

在長沙日本領事館

S 161515 042

(分類 16154)
兩省勦匪總指揮部、共匪自首辦法ハ布ニ闕スル件
湘贛兩省勦匪總指揮部ハ其成立以來湖南、江西、廣東、福建各省
對境方面ニ暴威ヲ逞ウセル朱毛、毛澤東等、巨額之金銭意勢力中
ナル次第ハ屢次、報告ニヨリ御承知、適ナル處今般同總指揮部ハ各
地方ニ於ケル共匪ニシテ自首スルモノヘ之ヲ容赦スルコトトシ以テ
命從罔治、本旨ヲ徹底サシムル爲メ紙、如キ共匪自首辦法ナルモ
ノ五條ヲ公布シ武力ニ依ル積極的膺濟、併ニ消極的辦法トシテ相俟

133

昭和四年貳月廿八日接受

REEL No. A-0846

0023

アジア歴史資料センター

共匪自首辦法

第一條 凡ソ共匪中改悔ノ情狀然タル者ニシテ左記各項ノ一ニ該當スル者ハ審査ノ上自首ヲ許可スルコトヲ得

甲、共產党ノ脅迫ヲ被リ曾テ其ノ驅使ヲ受ケタルモ尙重罪ヲ犯サセマリシ者

乙、青年男女ニシテ共產党ノ誘惑ニ依リ一時之言從シタルコトアルモ尙輕罪ナル共產運動ニ從事シタルコトナキ者

丙、土匪ノ爲脅迫セラレ已ヲ得ス之ニ追從シタルモ尙重罪ヲ犯シタルコトナキ者

第二條 自首人ハ改悔ノ聲明書ト其ニ親族反對書ト公正ナル紳士五名以上ノ連署保證書ヲ當該縣署ニ呈出シテ之カ審査ヲ俟ツヘシ

第三條 各縣署ハ自首ヲ許可テヘキ者ニ對シ自首證ヲ交付スルト共

二、該兩省勦捕總部ニ移牒シテ之カ審査ヲ受クヘシ

第四條 保證人ハ自首人ニ對シ其自首後一年以内ニ於テハ監督取扱

在長沙日本領事館

S

S

161515 044

在長沙日本領事館

S

161515 045

REEL No. A-0846

0036

アジア歴史資料センター

亞細亞局

公信第二一六號

昭和四年八月一日

在長沙

領事 楼谷廉二

外務大臣男爵 常原喜重郎殿

昭和四年八月拾七日接受

BI



清鄉司令部ノ共匪討伐振等ニ關スル件

今般何能カ所屬部隊ノ暫駐區域フ定メ各部隊ヲシテ同指定地域ノ勤匪事宜、擔任及各部隊ノ整理訓練ニ專念セシムルヨトシタル次第ハ、客月二十九日附公第二一三號公信ヲ以テ及報告置タル力尙同區域内ノ共匪ヲ最短期内ニ徹底的ニ肅清スル見地ヨリ更ニ清鄉司令部ハ各地ノ匪情

ヲ斟酌シテ差當リ左記ノ通り各部隊ヨリ二十団ノ勤匪部隊ヲ指定シテ該區域ノ共匪清剿ノ責任ヲ負ヘシムルト共ニ其他勤匪ノ責任ヲ負ヘサル各部隊ト雖モ該駐屯地地方ノ共匪ニ對シテハ隨時之力撲滅フ圖リ且國防（自警團）ノ整連、戸口清查等ニ從事シ勤匪部隊ト聯絡フトリ間接的ニモ之力勤匪事宜ヲ援助セシムルヨトトナレリ

勤匪部隊

- | | |
|-------------|---------------------------|
| 第五師（范石生師） | 一團 |
| 第七師（何健師） | 三團 |
| 第八師（周炳師） | 二團 |
| 第十九師（劉建緒師） | 五團 |
| 獨立第九旅（李錦珩旅） | 一團 |
| 第一警備司令（陳渠珍） | 二團 |
| 第二警備司令（陳漢章） | 一團 |
| 第五十二師（吳尚師） | 若干團（吳尚師ノ常德機源集中ヲ俟
チ決定ス） |

S 161515 047

003

S 161515 046

REEL No. A-0846

アジア歴史資料センター

現時湘東方面ハ共匪黃公略カ江浙邊境ニ盤據シテ勢今尚衰ヘス

江西省永新方面ヨリ銅鼓修水方面ニ竄入シテ湘邊ヲ脅スアリ湖北省境ノ共匪ハ再ニ湖南省華容方面ニ竄入シテ暴威ヲ振ヒ湘湖南方面ニ至リテハ共匪勢漸々衰ヘタリト雖モ共匪周文ハ陽明方面ニ盤據シ銃器約二百挺ヲ據シテ再ニ猖獗ヲ極ムアリ特ニ湘西方面ノ共匪賀龍ハ桑植方面ニ盤據シテ其暴威ヲ振ヒ居リ曩ニ辰州地方駐屯ノ第一警備司令廳渠珍ハ二回其直リ之力討伐ニ向ヒ大打撃ヲ與ヘタルモ勢尚衰ヘス近來又賀龍ハ銃器ノ入手ニ奔走スルト共ニ稅捐不徵收政策ヲ實行シテ共產訓練所ヲ設置シ各鄉村ヨリ青年八百名ヲ選拔シテ入所セシメ訓練一ヶ月フ經タル上之ヲ中心トシテ大暴動ヲ企圖シ居ル由ニテ清鄉司令部へ之ヲ殲滅計畫シ急遽吳鈞輝ヲ全方面ニ派シテ三ヶ月以内ニ之ヲ徹底的清剿ヲ命スル一方特ニ湘西方面ノ匪患ノ重大性ニ鑑ミ全勤匪期日前ニ肅清シタル時ハ銀壹萬元、全期日迄ニ肅清シタル時ハ銀五千元ノ賞金ヲ與ヘ期日經過後尙清剿シ得サル時ハ嚴罰ニ處スルコトトシ極力部隊ヲ督勵、共匪清剿ノ徹底ヲ圖ルコトトナレリ

右御参考送報告ス

本信寫送附先 在支公使、上海、漢口、南京、九江各領事官

BII

S 161515 049

S 161515 048

BII

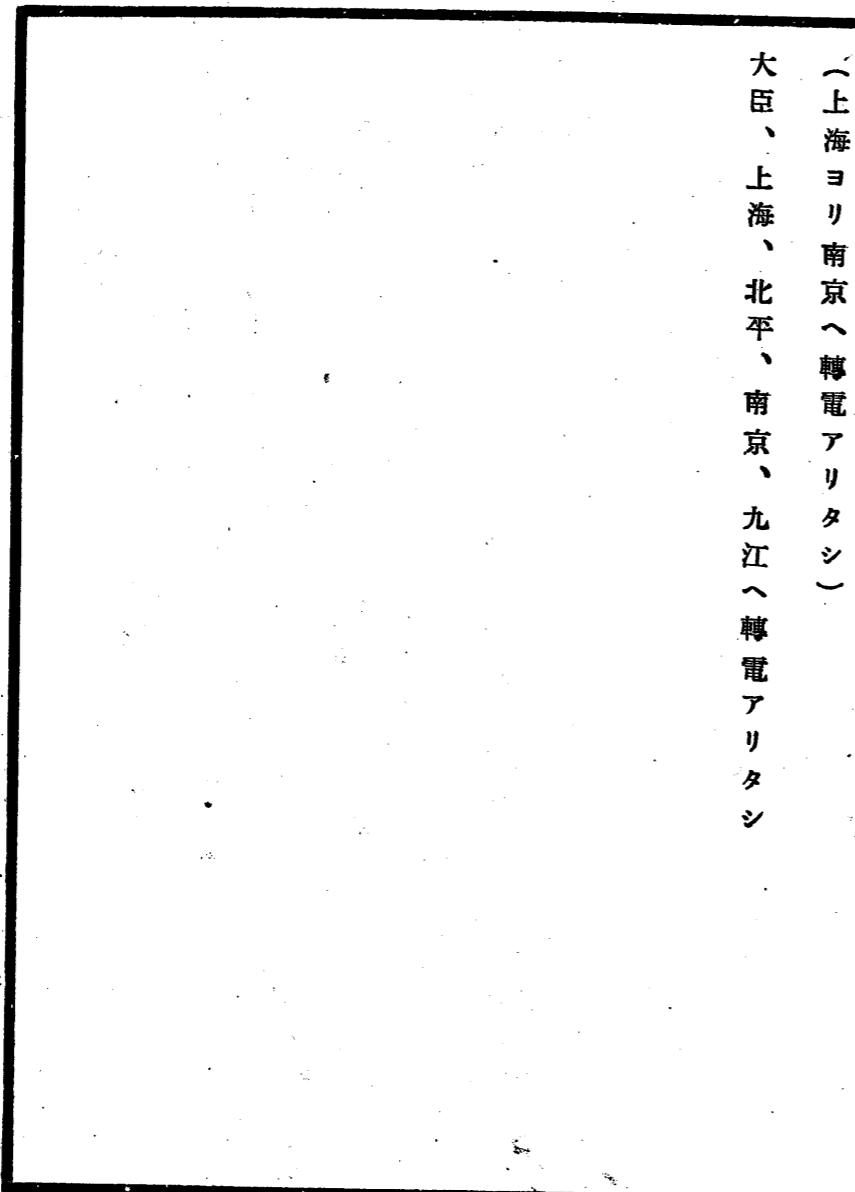
REEL No. A-0846

0032

アジア歴史資料センター

外務省

S 161515 051



寫送先

亞細亞歐米通商會計文書化報條情人文會

大臣 次官 吉田

電信課長

昭和5 一二三四三 暗 漢口

本省 八月廿一日前着

亞

幣原外務大臣

坂根總領事

第三六五號

長... 本官宛電報第一〇八號

十七日唐炳初ハ館員ニ對シ共匪軍ハ目下完全ニ湖南ヲ撤退シ江西ノ白水銅鼓方面ニ遁入セル處更ニ朱毛軍ト聯合シ九江ヲ襲撃セントスル模様アリ
魯滌平ヨリ何健ニ對シ之カ積極的襲撃方ヲ依頼シ來レルカ何健ノ態度未タ決定ヲ見ス萬一何健軍ニシテ江西ヲ援助セサルニ於テハ九江ハ方ニ共匪ノ躊躇ニ委セラルヘシト語レル趣ナリ

外務省

S 161515 050

0033

REEL No. A-0846

アジア歴史資料センター

近時著シク拾頭活氣ヲ呈スルニ至レリ殊ニ湘西ノ華容、石首、桑植方面ニハ共產軍賀龍力大庸ニ二ヶ月モ盤據シテ全地方ヲ擾亂セシ共匪周朝武ト勾結シテ再ヒ活躍シ部下約二千人ノ外紅軍農民自衛軍約三千名ヲ率ヒテ各地ニ出没シ既ニ石首、華容兩縣ノ大半ハ悉ク赤化セラレ日々殺戮放火等絶ヘサル趣ナル力又湘東江西境ニハ共匪彭德懷再ヒ拾頭シ桂東方面竄人ノ形跡アリ寧岡、蓮化、永新三縣地方ノ共匪ハ袁文才、劉作述、陳競進等ノ木天匪軍ノ統卒ノ下ニ歸シ銃器八百餘挺ヲ擁シロ日々各地ニ於テ農民大會ヲ開キテ地方擾亂ヲ策シツツアル由ニテ茶陵ヲ恃ミ湖南江西境ノ大湖倒坪樟木冲一帶ニ盤據シ屢々茶陵方面ニ出沒シテ暴虐フ肆ニスルアリ其他各地共匪ノ妄動絶ヘス其ノ殘虐暴行人目ヲ被ハシムル慘ノモノアルカ如ク各地ヨリ頻々トシテ共匪討伐方懇請アリ江西省側ヨリモ省内ノ共匪討伐ニ付湖南軍ト協同シテ之力殲滅ヲ期スヘキ旨再三ノ申出アリタルニ付今般何避ハ更ニ王東原旅及危宿鐘旅ノ一部ヲ平江、瀏陽、萍鄉方面ニ陶廣旅ノ一部ヲ茶陵方面ニ派シ

S 161515 053

近來張發奎討伐ニ次クニ居生智獨立問題アリ又ハ吳尚師内ノ兵變及周
爛一派ノ罷免ニ關スル唐生明ノ兵變等續出シタル爲メ當地方軍憲ハ軍
事問題ニ忙殺セラレテ他ヲ顧ル餘裕ナク自然勦匪事業モ等閑ニ附セラ
レタル觀アリ豫テ省内各地ニ潛伏シ絶ヘス妄動ヲ續ケ　來リシ共匪ハ

S 161515 052

蓮華園局

卷二十一

嘉祐五年貳月廿貳日接

B1 受

外傳大同異篇

在長沙
領事
糟
谷
康
二

卷之三

REEL No. A-0846

0034

アジア歴史資料センター

子四七

テ共匪討伐ニ當ラシムルト共ニ第一警備司令陳渠珍軍ニ對シ湘西地方ノ賀龍討伐ノ命令ヲ發シタル力現在湖南軍ノ大部分ハ張發奎軍討伐ノ爲メ廣西出征中ニモアリ出沒自在ノ共匪ニ對シ殆ント應急的討伐ヲ繰返スノミニテ既ニ之カ討伐ノ熱意ヲ缺キ居ルモノノ如ク加乙茲數年ニ亘リ共產党ノ扶植シタル勢力ハ伸々侮リ難キモノアリ到底之カ徹底的討伐ハ望も難キモノト思考セラル

右御参考迄報告ス

本信送付先 在支公使 上海、漢口、廣東、南京、九江各領事官

BII

S 161515 054

REEL No. A-0846

0035

アジア歴史資料センター

亞細亞局

昭和五年二月拾貳日接報

華西局第一課

公報第四三號

昭和五年二月二十七日

在長沙

領事 楼 谷 廉 二

外務大臣男爵 幕原臺重助殿

共產党ノ湘西擾亂計畫ニ關スル何鍵ノ演說及省內各地

共產党ノ活動振報告ノ件

從來共產軍賀龍ノ盤據地トシテ有名ナル湘西地方ニハ又々共匪周朝武ノ抬頭アリ近時賀龍周朝武聯合共匪軍ノ活動ハ著シク活潑トナリ其殘虐振人目フ被ハシムル讒ノモノアルヤノ處何分四地方ハ交通不便ニシテ共匪ハ天險ヲ利用シ出沒自在當ニ奇襲ヲ試ミルフ以テ討伐軍ハ策ノ施シ様ナク手ヲ焼キ居ル有様ナルカ今次ハ右ノ如ク共匪ノ猖獗ニモ鑑之湖北、四川、貴州ニ封シ討伐軍ノ應援派遣方ヲ求ムル一方第十六師

BII

副師長戴斗垣軍、第一省警備軍陳渠珍フ派シテ之力討伐ニ當ラシメ居リ而そ全方面ノ勤匪事宜ノ重大性ニモ鑑ミ何鍵ハ本月二十四日定例紀念週ニ於テ特ニ全討伐軍ノ報告ニ基ク共產党ノ湘西擾亂計畫ニ付キ一場ノ演說フナシ省民ノ注意ヲ喚起スル所アリタルカ右ハ當地方ノ共產党ノ暴動計畫ノ一端ヲ曉知スル好資料ト思料セラルルニ付別紙ノ通り茲ニ全文譯報ス

近來唐生智獨立問題ニ次クニ唐生明ノ兵變問題アリ或ハ廣西討伐閻錫山問題等相繼キ時局多端ノ爲メ當地方官憲ハ軍事問題ニ忙殺セラレ他フ頗ル餘裕ナキヤノ處又々省境各方面ニハ共匪ノ抬頭フ見其ノ活動振ハ漸次猛烈ヲ加ヘ來リタルヤノ觀アリ
湘北境ニハ崇陽方面ヨリ賊入セル共匪約千名ハ汀浦橋ヲ去ル三十支里ノ白丁舗地方ユ出没シ紅軍ト稱シ全地方ノ團統ヲ奪ヒ有力ナル商人ヲ人質トシ金品ヲ強奪セル等ノ報告ニ接シ何鍵ハ石ハ鐵道交通上モ重要關係アリトナシ岳州方面駐屯ノ第十五師第四十五旅長王東原ニ封シ之カ討伐方ヲ命シタルカ又々咸寧ヲ去ル約三十支里ノ馬橋路廟及金牛一

S 161515 056

BII

S

161515 055

0036

REEL No. A-0846

アジア歴史資料センター

帶ニモ二千餘名ノ共匪出現シ殺人放火ヲ肆ニシ咸寧縣長ハ既ニ行方不明トナリタルヤニテ賀勝橋ヨリ蒲街一帶ノ住民ハ漢口方面ニ避難スル者多キ状況ニモアリ今大鄂南方面ノ勦匪事宜ニ當ルコトトナリタル第二十二師長羅霖モ代表羅振フ何健ノ下ニ派シ全方面ノ協同勦匪事宜ニ付協議スル所アリタリ

湘南地方ニテハ武岡方面駐屯ノ第七獨立旅長陳光中力廣西討伐出陣ノ爲メ曾テ全地方ニ盤據シ猖獗フ極メ居タル共匪張云卿又々秘力ニ歸來シ紅軍大隊長ト稱シ一味ヲ糾合シ既ニ全地方ニ於テ活躍シ來レリ湘東方面ニ於テハ安仁縣長ヨリ電報ニヨレハ江西ノ共匪ハ近時三路ニ分チテ湖南ニ進出シ其暴動計畫ニ付キ着々準備フ進メ一ハ江西之遂川ヨリ桂東ヲ攻撃シ一ハ寧岡ヨリ衡縣ヲ衝キ一ハ蓮化ヨリ茶陵攸縣ヲ攻ム方針ナルヤニテ茶陵蓮化方面ノ邊境ニハ隨所ニ反動標語ノ貼付アリ特ニ衡州、永陽、安仁、茶陵、衡縣ノ五縣聯合防備辦事處ヲ打倒スヘシトノ標語最セ多ク布告文中ニハ袁文才、王佐、吳鑑、羅亮、吳飛、候子金等ノ匪首ノ姓名ヲ記載シ居レリトノコトニテ江西方面ノ共匪

ハ漸次湖南省内ニ潛入氣配アリ義ニ中央ヨリモ江西軍ト協同シ全地方ノ共匪ノ徹底的討伐ノ訓令ニ接シ居リ又江西省主席魯滌平ヨリモ代表宋仲圭ヲ何健ノ下ニ派シテ全方面ノ勦匪事宜ニ付討伐軍ノ至急派遣方フ求メツツアル次第ニモアリ今般何健ハ廣西討伐軍ノ應援部隊タル第十五師第四十三旅長張真雄ヲ永州方面ヨリ永陽方面ニ引揚ケセシメテ續音茶陵攸縣方面ニ出動セシメテ全方面ノ勦匪事宜ニ當ラシムルコトトナレリ尚ホ萍鄉ヨリ九十支里ノ地點ニアル瀏陽縣上栗市ニハ萍鄉堵衛隊第二隊隊長鄧寶山ノ率ニシタル後萍鄉ヲ去ル約四十支里ノ安關方面朝突如共匪彭德懷約千名ノ匪徒ヲ率ヒテ全市ヲ襲ヒ全圍兵全部ノ武裝解除ヲ行ヒ殺人放火ヲ肆ニシタル後萍鄉ヲ去ル約四十支里ノ安關方面ニ向ツテ前進セルヤニテ畢竟萍鄉襲擊ノ計畫ナルヘシトノ瀏陽縣長等ヨリノ報告ニ接シ何健ハ瀏陽駐屯ノ第十五師第四十四旅長危宿鐘旅ノ汪之斌（第八十八團長）ニ調シ之カ討伐方ヲ命シタリ

本信寫送付先 在支那公使館主席 上海、漢口、南京、九江各領事
官

S 161515 058

BII

S 161515 057

BII

REEL No. A-0846

0037

アジア歴史資料センター

譯文

共産党が湘西當徳澧州擾亂計畫ニ關スル何鎌ノ演説

ラス某省一某地一城ハ某軍閥等力如何ニ變動セルカハ中國國民黨軍政各界ノ階級統治ノ不穩フ證明スルモノナリ等ト稱シテ民衆ヲ欺騙シ暴勵ニ從事セルカ此種計畫ハ種々雜多ニシテ一朝一夕ニ詳述シ難キ是以テ茲ニハ只湘西方面ノ擾亂計畫方法ヲ摘出シテ簡単ニ報告スヘシ萬惡ノ共産党ハ世界ニ彼レノ居ルヘキ場所ナク只死ノ一路アルノミナルコトヲ知リ死ニモノ狂ヒトナリテ暴逆ヲ敢テシ暴勵ヲ激發セシメテ生路ヲ求ムルコトトナリ慘憺タル非人道的最凶惡的方法ヲ以テ民衆ニ危害ヲ加ヘ居レリ彼等ノ方法ニハ總計九手段即チ

第一乃至第五ハ要スルニ紅軍ノ組織ヲ擴大シ其遊擊區及遊擊區ノ周圍ヲ擴大シ擴ケテ農民鬪爭ヲ擴大シ現在ノ軍隊ヲ破壊シ紅軍ノ數及量ヲ擴充スル等ニアリ其ノ殺人放火ノ行爲ヲ擴大スルニアリ實ニ慘酷極惡ノ表現タリ

BII

第六ハ共産党ノ内部ノ組織ヲ健全ニシ党ノ核心作用ニ一層ノ緊張ヲ加フルコト

第七ハ内地ノ一切ノ農村工作及党ノ作用ニ緊張ヲ加ヘ其計畫ニシテ各地國民党或ハ民衆團體ニ屬スル者ニ對シテハ彼等ハ皆灰色的態度ヲ以テ混入シ共産運動ヲナスコト

第八自動的ニ一切ノ地主ノ土地ヲ沒收シ反動的地主土豪劣紳ハ殺戮シ鄉村及城市ノ反動收穫ヲ搾取スルト共ニ群衆大會城ハ群衆大會レ自身ノ農工政府ヨリ代表ヲ選出シテ工農兵代表會議（ソビエツト）ノ政權ヲ建設スルコト

第九共産党ノ中央ハ絶ヘス共產運動ヲ指導幹部ヲ人材ヲ求メテ供給スルコト

第十共產党ハ既ニ以上ノ九種ノ擾亂策略ヲ定メテ災禍ヲ樂シマントシ吾湖南西路ノ當徳澧州方面ニ其魔手ヲ擴ケントセリ彼等ノ共產党ハ「我等ノ中央ハ以下四條件

(1) 交通要路一水路線、鐵道線及城市

S 161515 060

S 161515 059

0038

REEL No. A-0846

アジア歴史資料センター

(A) 非赤化區

(3) 階級統治ノ動搖劇シキ地方

(4) 群衆闘争ニ基礎アル地方

ア 指示セリ其一原則ニ據ルモ諸君ハ疑ナク一ハ常德澧州方面ニ向ツテ
發展シ一ハ鄂西ノ紅軍ト聯絡シテ長江不_レ下流ニ向ツテ發展スルコトヲ
知ルヘク決シテ過去ノ如ク鶴峰桑植方面ノもニ潛行スル方法ヲ取ラサ
ルナリ諸君ノ目前ノ形勢フ兄ルモ湘西ノ統治ハ動搖セリ諸君ハ遲疑ス
ル所ナク常德澧州ニ向ツテ發展スヘシ

云々ト構レルニ依テ兄ルモ共產党ノ將來ノ工作ハ必ス交通ノ便利
ナル地方並ニ匪禍ノ鎮靖セサル地方ニアルヲ以テ大衆ハ安寧秩序ニ對
シテハ更ニ一層ノ特別ノ注意ヲ拂フ要アリ特ニ常德澧州方面ノ防備ニ
付テハ異常ノ周密サフ加フヘシ共產党ノ殺人放火ノ獻的行爲ハ本々天
地ノ容レサル所ニシテ如何ニスルモ成功スルナシ彼等ハ茲ニ覺悟スル
所ナク引續キ從前ノ失敗ヲ重ネ居ルハ其ノ工作ニ缺點アル結果タリ故
ニ彼等一共产黨ハ種々ノ缺點フ湘西ノ共產党ニ告ケ居レル力其大要ハ

彼等ハ猶ホ「レーニン」主義ヲ深ク了解スル能ハス並ニ地方農工群衆
ト正確ナル關係ナシト云フニアリ四時ニ其糾正方法ヲ指示シ彼等ニ其
惡事手段ヲ告ケ居リ其方法ハ六項ニ分レ居ルモ前五項ハ大体紅軍ノ訓
練、党部ノ領導ニ注意シ居ルモノナレハ茲ニ省略シ其第六項ニ於テ列
舉セル口號ノミニ付テ云々ハ

(1) 帝國主義打倒

(2) 國民党、封建地主、土豪劣紳、資產階級等ノ合成セル政權ノ打倒

(3) 軍閥戰爭ニ反對ス

(4) 地主階級ノ土地ヲ沒收シテ農民ニ分配ス

(5) 農工代表會議收權—ソビエツト收權ノ建設

(6) 主義ノ欺騙的改良ニ反對スルト共ニ改組派第三党及國民党ノ如何

ナル一派ニモセヨ其欺騙的宣傳ヲ喝破ス

(7) 勞動者ノ八時間労働制及醫藥保險待遇改善等

(8) 兵士ノ月俸二十元調、官長ハ兵士代表會ノ選舉ニヨル、体刑ノ廢

止等

BII

BII

S

161515 062

S

161515 061

0039

REEL No. A-0846

アジア歴史資料センター

④ 城市ノ貧民ニ對スル一切ノ苛斂雜說ノ廢止、學生ノ言論ノ自由、
集會ノ自由、出版ノ自由

(+) 世界革命フ領導セル「ソビエツト」フ擁護セヨ

等ナリ以上ヘ共產党中央部ニ於テ定メタル湘西常德澧州擾亂計畫ニシ
テ吾人ハ此種計畫内容ヲ見ルニ彼等ハ灰色態度ヲ以テ國民黨内ニ混入
シ國民黨ノ名ヲ藉リテ共產党ノ實フ行フモノニシテ其ノ共產党ノ險惡
ナルヲ知ルヘク吾人ハ些力ニテモ注意フ怠レハ忍チ欺騙セラル所ト
ナルヘシ目下時局多事ノ故湖北江西兩省匪氣甚々熾ニシテ湖南モ湖北
江西接壤ノ各縣ニハ時ニ共匪ノ出沒フ見ル此レ皆共產党力其擾亂計畫
フ實施シテ恣ニ暴動セル結果ナリ故ニ余（何鍵）ハ本日此ノ機會ニ於
テ共產党ノ擾亂計畫ノ摘要フ報告シテ諸君ニ共產党ノ險惡振フ知ラシ
メ一致奮起シテ之力防備ニ當リ之カ撲滅フ期スヘシ要スルニ湖南ノ治
安ハ党ノ責任者タル軍政各界ノ同志力能ク一故シテ清鄉勦匪ニ努力シ
調査建設ニ力ムル所アラハ湖南地方ハ必ス鞏固トナルヘク湖南力鞏固
トナラハ兩湖安定シ兩湖安定セハ中央ハ大ナル保障フ得ルト云フ

S 161515 064

S 161515 063

電信寫

機
密

昭和八三四一暗

長沙

四月二日前着

警報外務大臣

糟谷領事

第一二號

廿九日湖南清鄉司令何健ノ名義ヲ以テ二十一日共產黨赤衛軍ハ臨江
萍鄉醴陵各縣ヲ占領シタルカ現在省内兵力微弱ナルヲ以テ差當り縣
政府諸機關ハ衡州ニ引キ上ケシメ徐ニ之カ討伐ノ法ヲ講スルコトト
ナリタルニ付在留邦人ハ暫時日本軍艦ニ避難シ事端ノ發生ヲ免レシ
ムル様致シタシ云々ノ書面昨夜入手セリ右書面ノ体裁並ニ當地方ノ
實狀ニ照ミ何者力カ爲ニセントシテ偽造シタルモノト思考シタルモ
為念省政府側ニ質シタル處 何健始メ各要人共之ヲ否定シ一毫ニ

シタルカ省政府側ニ於テハ右出所取調方ヲ約シ更ニ共產黨ノ實狀ニ
關シ江西境萍鄉、醴陵、平江一帶ニハ武裝共產軍多數潛入シタル事
情ニシテ向方面ヨリ當地ニ避難セルモノモ多數アリ又本月中旬其處
萬ノ武長鐵道浦圻方面破壞事件ニ對シテハ當時湖北ヨリ討伐軍ヲ派
シタルモ唯庶民的措置ニ過キス尙賀龍ノ殘黨散在シ特ニ公安石首
麻陽ハ共匪ノ巢地トシテ名アリ湘西方面ハ賀龍シユウチヨウ
所率ノ活躍者シク現時郵便物不通ノ狀態ナルカ當地ニ於テモ二十日
頭北門内ニ共產黨約四百名潛入ノ報ニ接シ嚴密ニ戸口調查ヲ實行シ
タルモ僅ニ二三名ノ嫌疑者ヲ逮捕シタルニ止マレルモ右ノ狀勢ニ鑑
ミ省政府ニ於テハ電報郵便局ノ検査ヲ再開シ極力之力取締リニ處心
シ居リ當地ニ繩スル限り萬々危険ナシト傳シ居レルカ事實共產黨ノ

S 161515 066

S 161515 065

REEL No. A-0846

004

アジア歴史資料センター

潜行活動ハ漸次著シク活潑トナリタルモノノ如ク市内一般ニ謠言百
出セリ

(上海、北平、漢口及南京へ轉電シ九江へ暗送セリ)

S 161515 067

REEL No. A-0846

0048

アジア歴史資料センター

公信第七松葉號

昭和五年四月四日

在長沙

領事 潘谷廉

昭和五年四月拾五日接受

外務大臣男爵即 師原吉重即般

6/12.007
共產黨、紅軍救護隊宣傳員、募集
選拔及露西亞、代表派遣方開之件
本件二關シ湖南清鄉司令柯鍵ハ國民政府ヨリ
密令及各方面ヨリノ情報ニ基クトテ昨三日各縣縣
長名挨戶團向ニ對シ左ノ如ナ訓令ヲ先共产黨
嚴重取締方ヲ命シタリ

近時共產黨ハ上海於市ノ活動ニ來リ同黨
互済會ハ中央共產黨紅軍救護隊宣傳員ノ募
集選拔ヲ計画シ

江蘇、浙江、福建、安徽ヨリ二百名（試驗地上海）
滿州、直隸、山東、山西、陝西ヨリ一百名（試驗地天津）
湖南、湖北、江西、四川、河南ヨリ一百名（試驗地漢口）
廣東、廣西、雲南、香港ヨリ一百名（試驗地香港）
選拔採用シテ後夫々西廣、兩湖及福建、江西
等、各省、紅軍區域内派遣シテ之ノ工作ヲナサシムコト
トシ又全党ハ第五次全國勞動會議、決定ヨリ中
華全國總工會ヨリ全國各工會ニ對ニ代表ヲ選
拔シ蘇俄ニ派遣シ中國、情況ヲシテナシヨルコト
ニ宜傳スルト共共更三蘇俄ヨリ暴動擾亂方法ヲ

S 161515 069

S 161515 068

REEL No. A-0846

0043

アジア歴史資料センター

習得シテ歸國後群衆暴動、領道一二当ラシム
ニトスル旨通告シテ趣ニシテ該黨員、蘇俄行ハ
多々外國船、水夫頭ト結託シテ之ヲ請負ハシメ
水夫火夫等一隻性張シテ其目的ヲ達シ居ル由付
各縣長於テハ所屬一体ニ轉筋シテ品嚴重之カ
取締、任一二當リ之カ擾乱ヲ未然ニ防クヘシ云々^ミ
右御参考迄報キロス

本信寫送所先生文公使館主者

奉天、青島、濟南、天津
上海、漢口、廣東、福州
南京、蕪湖、九江、香港
各領事官

S 161515 070

REEL No. A-0846

0047

アジア歴史資料センター

亞細亞局

第二課 三甫

昭和五
年五月二十二日

接受
BI

公信第一〇九號

昭和五年五月七日

在長沙

領事 潘谷廉二

外務大臣男爵 常原喜重 駐設

本芳ノ共產黨諜謀報告文譯報ノ件

本日ノ當地各新聞紙上ニ不月五日附漢口通信トシテ外交視察員李芳
ハ漢口行營ニ對シ最近ノ共產黨諜謀工闖シ左ノ如ク報告シダル旨掲
載セルエ付何等御参考迄茲ニ全文譯報ス



湖北へ要衝ノ地ニ當リ南北ノ中心地タルニ顧ミ不良分子ノ潛伏ハ極
メテ憂フヘキモノアリ幾ニ革命軍與リテ共產黨ノ武漢盤踞フ見タル
カ其後中央力大舉シテ清共ニ從事スルニ至ルヤ各地ニ分散シタルセ
仍ホ共匪ヘ時ニ間隙ニ乘シテ密力ニ暴動フ激發セシムヘク企圖セリ
戰（李芳）ハ命ヲ奉シ江西回り湖北ヲ視察シ道閭種々ノ塘税及外人
側ノ要望ヲ聽キタルカ皆何レモ共產黨ヘ各處ニ党員ヲ派シテ秘密工作
作ニ從事シ民衆間ニ混入シテ之ヲ誘惑シ外人ヲ殺害人質ニシ中央ノ
威信ヲ破壊シ軍事ノ後方擾亂ヲ企ツルニ在リト稱シ居リ又々聞クトヨ
コロニヨレハ上海第三インダーナシナル中國支部ハ中國共匪ニ支
費七百萬元ヲ補給シ内六百萬元ハ湖北省區ノ經費ニ指定セラレ既
ニ共產黨首領董用成、陳代英、賀龍等ハ之ヲ受取使用シ現在既ニ活動
フ開始セル起ニテ即チ近時各工場工人ノ工賃増給方ノ要求ノ如キ外
人經營ノ工場ニ於テハ更ニ甚シキモノアリ且ツ罷工ヲ以テ之力抵制
トナスハ共產黨力内ヨリ使嗾セルモノナリトノコトナリ尙ホ五月ニ

S 161515 072

BII

S 161515 071

◎

6045

REEL No. A-0846

アジア歴史資料センター

ハ革命紀念日最セ多キア以テ此ノ期ニ乘シ意外ノ事端ヲ發生スルナ
キヤフ恐ルナサ共匪ハ中外人ノ不安ノ的トナリ大局上影響ヲ蒙ルフ
免レ難シ就テハ今次軍事未々終結セサル以前ニ於テハ速カニ之力消
滅ノ法ヲ講スヘタ工人等ノ増給罷工講演遊行等ノ舉動フ禁シ以テ後
方々鞏固エシテ閩閈ヲ安セシムルノ要アリト信ス右外交部ニ報告ス
ルト共ニ鉤塵ニ申報ス御查察ノ上之力採用實施相成様致度シ

本信面送附先、上海、北平、漢口、南京、九江

S 161515 073

BII

REEL No. A-0846

0046

アジア歴史資料センター